

平成 29 年度地域密着通所介護運営推進会議議事録

平成 30 年 3 月 30 日（金） 13：30～14：30

場所：豊浦町総合保健福祉施設やまびこ 会議室

【参加者】

- ・別紙、地域密着型通所介護運営推進会議出席者名簿に記載。

*本日計 6 名により開催。

【運営推進会議内容】

1. 開会の挨拶

老人デイサービス事業所より、開会の挨拶を行う。

2. 委員紹介

新委嘱委員の紹介と本日参加者の紹介

3. 平成 29 年度事業計画及び活動報告

- ・平成 29 年度利用者推移
- ・平成 29 年度職員配置及び異動状況
- ・平成 29 年度活動報告(事故報告等を含む)
- ・年間活動計画説明と実施状況の報告

4. 平成 30 年度通所介護事業計画及び介護保険法改正情報提供

- ・平成 30 年度報酬改定状況報告
- ・通所介護事業計画説明

5. その他

- ・平成 30 年度介護報酬改定についての説明等

『委員等からの意見・要望・評価等』

《委員からの質問等について》

- ・デイサービスの職員数について、18名定員にて事業を行っているが、実際の現場に携わる職員数は数名であると思われるが、人数的に足りているのか？利用者のADL状況や認知の面など、支援の手が間に合っているのか、大変じゃないのかと考える。
- ・職員は正職員を配置しているのか？嘱託職員等も勤務しているのか？

【事業所の回答】

- ・人員配置基準からすると当事業所は多くの職員を配置しており、更に外部委託職員の協力もあることなどから、問題なく事業を実施することが可能となっております。
- ・職員については別紙職員異動状況書にも記載のとおりとなっており、正職員の比率は高くない。又、当施設は町の施設でもあり正職員は町職員の位置づけでもあるため、すべての職員を正職員として採用することについては困難さがある。(人件費の面についても影響があるため多くの職員を正職員として採用することは困難)

《地域からの意見等》

- ・地域ではサロンを展開しているが、サロンでも買い物などの出かける企画の要望が多く、今後実施検討している。その中で身体状況等支援が必要な方もいる。デイサービスでの買い物の実施は利用者にとっても良いのではないかと思う。
- ・昨日地域茶話会にデイサービスセンター職員を講師に迎えて、デイサービスの仕組みや介護保険の内容について説明してもらった。今後も必要と思う。
- ・地域の集まりの際に健康面についての協力をやまびこ保健センターや保健推進委員などを招くことになっているので、デイサービス職員の参加も良いのではないか。

【事業所より】

- ・今後自治会等への協力を得ながら地域サロンなどの場において、デイサービス也介護保険等の周知を図っていきたい。

《ご利用者又ご家族様側からの要望等》

- ・特に要望等はなく、いつも利用させてもらっている。利用者は自分では買い物に行くことが困難な方もいるので、デイサービスにて買い物へも行けるのは大変良いことと考えている。

《次回開催日》

- ・平成30年9月頃予定。
- ・次回会議時に今回の要望や改善案等を加味し、運営推進会議へ報告とする。

平成 29 年度 第 2 回 豊浦町老人デイサービスセンター運営推進会議 式次第

平成 30 年 3 月 30 日（金） 13：30～

場所：豊浦町総合保健福祉施設やまびこ 会議室

1. 開会のあいさつ
2. 新委員紹介
3. 平成 29 年度豊浦町老人デイサービスセンター事業予定及び活動報告
4. 平成 30 年度事業運営計画等報告
5. 平成 30 年度介護保険法改正案について
6. その他

*次回開催予定 平成 30 年 9 月末予定。

3. 平成 29 年度豊浦町老人デイサービスセンター事業計画・活動報告

平成 29 年度当デイサービスセンターは地域密着型事業所として 18 名定員にてサービスの提供を行ってまいりました。

サービス提供時間は従来と変化なく 10 時 00 分～15 時 00 分となっており、サービス提供時間を 5 時間としております。平成 30 年 4 月 1 日より介護保険報酬改定があり、サービス提供時間の細分化が行われました。これにより現在の 5 時間から 6 時間の範囲でのサービスが 1 時間単位と改正され、5 時間提供という枠組みに変更されます。

サービス提供時間における介護報酬は現在の 5 時間であれば変更なく影響がありませんでした。これにより平成 30 年 4 月 1 日からのサービスについては、現在のサービス提供時間での事業運営を実施していく方針であります。

サービス内容としては、送迎・入浴・昼食・集団レクリエーション・おやつ・趣味活動などを行っております。又、日常以外のサービスとして、各季節ごとの行事・施設外機能訓練(バス旅行など)のサービスについても随時行っております。

《平成 29 年度年間行事報告》

*詳細については、別紙年間行事計画書参照

平成 29 年度については、全体的な計画については例年の傾向を踏襲しており、ご利用者が実際に利用された感想や意向を聞いた上で例年と同じような計画を企画しております。

《平成 29 年度事故報告及び苦情処理報告》

- ①事故報告報告件数 : 3 件 (外傷要因 2 件、物品紛失未遂 1 件)
- ②ヒヤリハット報告数 : 5 件 (転倒要因 1 件、送迎時 2 件、医療受診関係 1 件、連絡ミス 1 件、窒息要因 1 件)
- ③苦情処理報告数 : 1 件 (入浴の呼び出しについて 1 件)

4. 平成 30 年度豊浦町老人デイサービスセンター事業計画・活動予定

平成 30 年度当デイサービスセンターは地域密着型事業所として定員 18 名によりサービスの提供を行ってまいります。サービス提供時間は従来と変化なく 10 時 00 分～15 時 00 分の 5 時間の提供時間で営業を継続する予定であります。

《平成 30 年度新規事業計画》

*詳細については、別紙(介護保険改正情報)参照。

①生活機能向上連携加算の算定

- ・外部の機能訓練専門士と連携し、ご利用者の生活機能の維持向上を目的に個別に機能訓練計画を作成し、その実行と評価について専門士を交えて評価していくことにより算定する。
- ・ご利用者の身体機能維持向上の目的の他にも、事業所の経営を見据えた場合にもある程度の年間収入が見込めるため、平成 30 年度から着手してゆきたいと考えております。

*算定単位：一月 200 単位（利用者負担 200 円：事業所収入 2,000 円）

②栄養スクリーニング加算の算定

- ・6 か月に 1 回、当事業所が栄養改善の取り組みとして栄養スクリーニング表の基に栄養について調査し、協力管理栄養士に評価を仰ぎ、その結果について利用者ごとの担当の介護支援専門員に文書にて報告することで算定する。
- ・ご利用者の栄養状態や摂食状況などについて定期的に把握することで、体調の維持に繋がっていただけるよう平成 30 年度より算定していくこととしています。

*算定単位：6 か月に 1 回 5 単位（利用者負担 5 円：事業所収入 50 円）

③ADL 機能維持加算

- ・6 か月以上継続して利用されている方を対象に、機能的評価(バーセルインデックス)を用いて、個々のご利用者が通所介護を利用し、どの程度心身の機能が改善しているかなどを評価することで算定をする。
- ・定期的にバーセルインデックスにて評価し、厚生労働省に報告することが必要。

*算定単位：6 か月間 6 単位(一月)（利用者負担 6 円：事業所収入 60 円）

《平成 30 年度年間行事予定》

*詳細については、別紙（年間行事計画書）参照。

平成 30 年度については、よりご利用者へ楽しみを持って参加して頂くために、行事企画に力を入れ、屋外レクリエーションの充実を図ってまいります。